



施策 地域産業

目指す
状態

地域の産業を支える基盤をつくとともに、新たな産業の創出、
既存産業の連携や地域資源の活用を進めて、産業力を強化します。

1 施策の現状と課題

- 本市の商業については、柏駅周辺を中心に依然として商業の集積はあるものの、市民を中心とする購買者の購買行動やニーズの変化、高齢化の進展に伴う主要購買層の購買力低下などにより、長年にわたって営業していた店舗の閉店や集積する業種の変化に加えて、一部地域では、会員の減少や役員のなり手不足を背景に商店会が解散するなど、商業を取り巻く環境が変化しています。また、工業については、設備の更新や優れた技術を継承する後継者の不在等、ものづくりの継承が課題となっています。このような状況の中、商業・工業ともに、生産性向上、経営の効率化、事業承継など、市内事業者の持続可能性を高めるための支援が求められています。
- 一部業種において特に顕著な人手不足が生じている中、多様な雇用のニーズを踏まえるとともに、若者、女性、高齢者等の就労環境改善や就業機会の創出を支援し、人材不足の企業と求職者のマッチングを進めることが求められています。
- 公設市場では老朽化が進行し、実需者のニーズにこたえられていない部分があることなどから、取扱数量が減少傾向であり、経営的視点を持った市場の活性化につながる機能強化等が求められています。

2 施策の現状と課題

- 本市は、文化・自然・農業など、多様な地域資源を有しています。今後は、これらの地域資源を生かした魅力的な商品等の開発を促すことにより、本市産業の振興を図っていくことが大切です。
- 農商工関係団体や事業者の連携を促し、新たな商品等の開発や販路の確保、ブランド化を進め、農商工連携による6次産業化を進めていくことが重要です。

3 施策の現状と課題

- 本市には、手賀沼周辺エリアの自然や農業、スポーツといった多彩な観光資源があります。今後は、これらの観光資源の魅力を高めるとともに、資源同士の有機的な連携を図りつつ、人を呼び込んでいくことが大切です。
- 本市の観光情報は、柏市観光協会等により発信されています。今後は、各主体による情報発信の充実を図るとともに、近隣自治体等との連携による広域的な観光情報の発信も重要です。

● 主な関連部門計画

● 柏市観光基本計画

● 柏市産業振興戦略ビジョン

● 柏市公設市場経営展望



施策の方向性 産業を支える基盤づくりを推進する

柏商工会議所、柏市沼南商工会、柏市商店会連合会等の商工団体との連携のもと、市民の生活を支える経済基盤である商店会については、個々の課題に丁寧に対応する商店会活性化等の振興策を推進し、空き店舗対策や事業承継、地域との一層の連携を支援します。

また、市内中小事業者等に対し、国・県・市の支援制度を活用した事業継続及び拡大への支援を図ります。若年層の就労を促進するため、若年層に特化した取組等、きめ細かな就労支援を実施します。また、就業者が働きやすい環境や就労機会の創出を図ります。

公設市場では、これまでとは異なる新たな視点で再整備を推進し、市場機能と連携した企業の誘致にも取り組みます。

施策の方向性 地域資源を活用した産業振興を図る

日本有数の生産量を誇る農産物や伝統工芸等の継承され続けてきた技術、商業の集積等、多様で魅力的な地域資源を活用した産業振興を図るため、事業者による地域資源を生かした新たな商品開発等を支援します。

生産地と消費地が近い本市の地域特性を生かし、生産者と事業者の顔が見える関係を構築することで、農商工の連携と6次産業化を促し、地域資源を活用したサービスと地域ブランド化等の創出につなげます。

施策の方向性 観光振興と魅力発信を推進する

「手賀沼及び手賀沼周辺地域におけるエコツーリズム」、「柏駅周辺におけるタウンツーリズム」、「スポーツツーリズム、スポーツタウン柏」の3つを重点分野とし、観光施策を推進していきます。また、様々な主体による、観光資源の魅力を高めるための自主的な活動を支援します。

観光情報発信機能の見直しと強化を行い、まちの魅力発信の充実に努めるとともに、県や近隣自治体との連携により、広域的な観光プロモーションを推進します。

● 柏市公設総合地方卸売市場経営戦略